

令和3年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	中野市の郷土の魅力発掘・発信に資する事業
事業主体 (連絡先)	公益社団法人中野青年会議所 (0269-26-3412)
事業区分	(3) 教育、文化・スポーツの振興に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	917,389 円 (うち支援金: 718,000 円)

事業内容

■事業構成

以下の事業全てを総じて「中野市関係人口みらいラボ」と呼び、6月～12月にかけて実行する。

- A: 地域課題テーマ抽出会
- B: 地域プロジェクト発掘アイデアソン
- C: 移住・関係人口パネルディスカッションイベント
- D: プロジェクト最終報告

■魅力発信

魅力発信の手段として

- ・動画作成
- ・SNS 広告

を用いて事業の認知を広げる

事業効果

地元の高校生～住民、市役所職員、関係人口多くの参加者が得られ、魅力発信についても目標を達成した。

- ・イベント参加者

目標) 合計 230 人

実績) 合計 353 人

- ・動画再生数

目標) 合計 7,000 回以上

実績) 合計 47,227 回

- ・SNS 広告

目標) リーチ 50,000 人、エンゲージメント 3,000 人

実績) リーチ 289,028 人、エンゲージメント 11,873 人

今後の取り組み

本事業から 11 のプロジェクト活動が実施され 12 月で全体の活動は Close したが、以下のプロジェクトについては明確に継続の意志があることが確認できている

1. 中野市関係人口みらいラボの後継事業
2. プログラミング教室
3. e スポーツ大会を始めとした e スポーツコミュニティ

1、2 は中野市役所が行う事業として予算を計上し、地域プロジェクトが自治体の行う事業として据え付けられることとなった。また e スポーツコミュニティ作成については本補助金の後継事業として令和 4 年度へのエントリーが見込まれる。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある



【最終報告の集合写真】

【目標・ねらい】

- ① イベント参加者
- ② 動画再生数
- ③ SNS 広告

※自己評価 【 A 】

【理由】

- ① イベント参加者数が目標+53%
 - ② 動画再生数が目標+575%
 - ③ SNS 広告エンゲージメント数が目標+296%
- 全ての項目で目標を上回った